

(仮称)津山小学校校歌に入りたい「単語・フレーズ」の募集方法等について

前回（第4回）の会議において、校歌に入りたい「単語・フレーズ」を公募することに決定しました。

- ・公募範囲及び募集方法 → 別紙募集要領案
- ・応募された単語・フレーズの取扱い → 選定はせず一覧表等に整理し、作詞に活用してもらうことを想定

参考 校歌策定スケジュール（案）について

時期	単語・フレーズ		歌詞	作曲
	公募（地域内）	公募（制限なし）		
R4.4 下旬	・募集方法決定			
R4.5 上旬	・募集開始			
R4.5 中旬			・策定方法決定	
R4.5 下旬	・募集締め切り			
R4.6 上旬	・開校準備委員会での応募結果確認		(公募の場合) ・募集開始 (依頼等の場合) ・依頼者等決定	
R4.6 中旬		(6/20 広報とめ)		策定方法決定
R4.7 下旬		・募集締め切り、開校準備委員会での応募結果確認	(公募の場合) ・募集締め切り (依頼等の場合) ・案受領 (共通) ・各委員の所属団体での意見集約	
R4.8 下旬			・団体意見報告 →案の決定	
R4.9 上旬				(公募の場合) ・募集開始 (依頼等の場合) ・依頼者等決定
R4.9 中旬				(9/20 広報とめ)
R4.10 下旬				(公募の場合) ・募集締め切り (依頼等の場合) ・案受領 (共通) ・各委員の所属団体での意見集約
R4.11 上旬				・団体意見報告 →案の決定
R4.11 中旬			・編曲依頼	
R4.12 下旬			・完成	

(仮称) 津山小学校校歌の歌詞に入れたい「単語・フレーズ」募集要領 (案)

1 募集目的

柳津小学校と横山小学校の統合校として令和 5 年 4 月 1 日に開校を予定している「(仮称) 津山小学校」の校歌について、児童や保護者、地域に愛され親しまれるものを作成するため、作詞の参考として歌詞に含めたい「単語・フレーズ」を募集するもの。

2 応募資格

(パターン 1 : 地域内募集 (校名 (案) と同様)) ① 登米市津山地域に在住している方 ② 登米市津山地域の小中学校に通学している児童生徒とその保護者
(パターン 2 : パターン 1 + 津山地域内の学校・こども園に勤務する教職員等) ※教職員も依頼よりは、募集の形の方が関わりやすいと考えるため。 ※教職員は専門的な知識・技術を持つ方もいることから、限定的に加えるもの。 ① 登米市津山地域に在住している方 ② 登米市津山地域の小中学校に通学している児童生徒とその保護者 ③ 登米市津山地域の小中学校・こども園に勤務する教職員
(パターン 3 : パターン 2 + 津山地域に縁のある方) ① 登米市津山地域に在住している方 ② 登米市津山地域の小中学校に通学している児童生徒とその保護者 ③ 登米市津山地域にゆかりのある方 (出身者、同地域内の事業所等に勤務している又は勤務していた方、同地域内の学校に通学していた方)
(パターン 4 : 市内募集) 「登米市に在住している方」 又は 「応募資格設定なし」

3 募集期間

令和 4 年 5 月 日 () から令和 4 年 5 月 30 日 (月) まで

4 応募用紙の配布方法

- (1) 津山地域の学校に通学する児童生徒、その保護者及び勤務する教職員 (こども園の保護者・教職員を含む。) については、各学校 (園) を通じて配布する。
- (2) 一般については、行政区長配布で津山地域学校再編だより第 15 号に合わせて応募用紙を配布するとともに、市公式ホームページで応募用紙を公開し、登米市津山総合支所、登米市津山公民館及び登米市津山林業総合センターに設置する。

5 周知方法

募集の周知については、津山地域には学校再編だよりと応募用紙の配布で、同地域以外には市公式ホームページ及び市公式フェイスブックで周知する。

6 応募方法

応募用紙に、校歌の歌詞に含めたい「単語・フレーズ」、その理由を記入し、下記のとおり提出すること。

応募は、1人応募用紙1枚（最大5個まで記入が可能）までとする。

(1) 児童生徒・保護者・教職員

募集期間内に、担任に提出し、各学校（園）で取りまとめる。（集計は不要）

(2) 一般

登米市津山総合支所、登米市津山公民館及び登米市津山林業総合センターに設置した回収箱に投函、教育委員会教育部学校再編推進室にFAXまたは電子メールで提出すること。

なお、電子メールの場合、メール本文に必要事項が記入されていれば可とする。

7 募集後の応募作品の取り扱い

応募された「単語・フレーズ」は、作詞の際の参考資料として活用する。

また、応募された「単語・フレーズ」のすべてを使用するものではない。

なお、応募状況については、学校再編だより及び市公式ホームページで公表する。

^{かしょう} ^{つやま} ^{しょうがっこう} ^{こうか} ^{かし} ^い **(仮称)津山小学校校歌の歌詞に入れたい** ^{たんご} ^{ふれ} ^ー ^ず ^{ほしゅう} **「単語・フレーズ」を募集します。**

令和 5 年 4 月 1 日に開校予定の（仮称）津山小学校の校歌作成にあたり、歌詞に入れたい「単語・フレーズ」を募集します。

（仮称）津山小学校の校歌が、子どもたちや保護者、地域の皆さんに愛され親しまれる校歌になるようご応募よろしくお願いします。

募集の詳細	
応募期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
応募資格	
応募方法	裏面の応募用紙に記入いただき、下記の方法で応募してください。 なお、応募は1人1枚とさせていただきます。 ① 津山地域の小中学校に通学する児童生徒、その保護者及び勤務する教職員の方は各学校に提出してください。 ② ①以外の一般の方は、登米市津山総合支所、登米市津山公民館、登米市津山林業総合センター内に設置している回収箱に投函いただくか、登米市教育委員会学校再編推進室にFAX又は電子メールで提出してください。 ※ FAX番号、電子メールアドレスは、下記の問い合わせ先をご覧ください。 ※ 電子メールで応募する場合、タイトルを「（仮称）津山小学校校歌単語・フレーズ応募」とし、メール本文に応募用紙の必要事項を記入いただいたものでも可とします。 ※ 応募用紙は、津山総合支所、津山公民館及び津山林業総合センターにも置いているほか、登米市公式ホームページからダウンロードできます。
応募作品の取扱い	応募された「単語・フレーズ」は、作詞の際の参考資料として活用させていただきます。 また、応募された「単語・フレーズ」のすべてを使用するものではありませんので、あらかじめご了承ください。 なお、応募された「単語・フレーズ」に関する一切の権利（著作権等）は、登米市教育委員会に帰属するものとします。
問い合わせ	登米市教育委員会教育部学校再編推進室 〒987-0602 登米市中田町上沼字西桜場 18 番地 電話：0220-34-2679／FAX：0220-34-2504 電子メール：gakkousaihen@city.tome.miyagi.jp

応募用紙は裏面です。

(仮称)津山小学校校歌の歌詞に入りたい「単語・フレーズ」応募用紙

※単語・フレーズ合わせて5個まで記入できます。

応募者区分		小学生 ・ 中学生 ・ 一般
行政区（小中学生は学校名）		
単語・フレーズ		理由（その単語・フレーズへの思いなど）
1		
2		
3		
4		
5		

※単語の例：津山、柳津、横山、北上、白魚山、鉾杉、心、望み、生命、理想、希望、ゆめ、未来 など

※フレーズの例：心を磨き、望みゆたかに、ゆめきよく、のびのびと育つ、明るく元気に、笑顔があふれる など

【参考】津山地域内の小中学校校歌の歌詞

柳津小学校校歌（昭和 10 年）		横山小学校校歌（昭和 28 年）		津山中学校校歌（昭和 50 年）	
作詞	土井 晩翠	作詞	春日 紅路	作詞	菊地 新
作曲	海軍軍楽隊	作曲	佐藤 長助	作曲	福井 文彦
濱街道と 北上と 水陸ともに 交通の 便あるところいにしへの 花の柳津 回すべく 奮うわが郷 わが母校 その小学の 一千の 望み豊かの 若き子ら 教えの御言 かしこみて 熱き血汐の 脈高く 心を磨き 身を鍛う 天神山の 頂に 登り眺むる 大川の 流れはいつか 海に入る たゆまず進む 跡は斯く 無言の論 また思う ああ東北の 奥羽の地 中の一隅 本吉の 郡その中 柳津の 名として誉 あらしめん そのもここに 小学に		一 平和の朝光呼ぶ 若き生命の歌声に こだまをかえす白魚山 望みゆたかに仰ぎつつ 学びの道にいそしまん 二 歴史を遠く物語る みどりさやかな山河に とおときおしえ偲びつつ 新しき世の道おさむ われらに高き理想あり 三 希望の泉加茂川の 流れはつきず永遠に 花咲く文化育てつつ いざ東北の空高く わが横山の名をあげん		朝明けのかがやく空よ 陽に映えて雲わくところ 新しきひかりを仰ぎ はばたくわかき翼なり ああわれらここに睦みて うたわんともに熱き希望を かげ深くめぐらす山よ 鉾杉の秀立ちさやかに ふるさとの息吹きをくみて 伸びゆくわかき力なり ああわれらここにきたえて たたえんともに崇き理想を ゆめきよくのぞむ眸よ 北上のながれ遥かに つらぬかん誓いもかたく はぐくむわかき命なり ああわれらここに磨きて 拓かんとともに遠き未来を	